

PRELIMINARY



Preliminary

Kancolle Fanbook

艦種空母ヲ級
研究記録

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

先程
移送されたようです

これが
鹵獲された

艦種『空母ヲ級』！

敵空母一隻ノ鹵獲ニ成功
新兵器ノ開発・深海棲艦ノ
研究材料トシテ有効ニ活用スル
コトヲ命ズ

…これが！

ここまで無傷な
生体標本を
入手出来たことは

全くの奇跡

臙装は兵器部にて
取り外し

無力化しております
御心配無く

しかし万が一のため
薬を投与しております

ウウ

ウ…

ウ…

完全ではありませんが
意識は昏睡状態に
あります

ふうむ…

あらゆる手段を用い
深海棲艦の正体を
突き止めよ、とのこと

…して

提督殿は
我々に
何と？

なるほど

キミ
これを検診用の
椅子まで運んで
くれるか

貴重な
生体標本じゃ
扱いには
ぐれもな
くれな

承知

まずは
触診から…

アッ

…ぬっ？

アッ♡

アッ♡
アッ♡

アッ♡

この胸部装甲は
何と柔軟!!

服？

いや膜か？

じゃが…

問題はどうか
取り外すか
じゃが…

キミは本当に
研究者かね？

憤怒ッ！！

ハッハッハッ

ハッハッハッ

兵器かもしれん
慎重に扱わなれば

キミイ！

ハッハッハッ

この…！

これは！

何かが
格納されています！

ハッハッハッ

ハッハッハッ

コノ人間風情
ガ……!

馬鹿な!?

意識が
戻ったのか!!

ちっ!
さっきの
2倍の
濃度だ!

ふー

ふー……

焦った……

ジヨロロロ……



キミ
検査もせず
そんな堂々と…

んん…!?



これは…

ピチャ



括約筋の弛緩による
何らかの液体の
排出…

液体の分析は
後でするとして

排泄器官も
我々と同様なのか…?

確認しなければ…!!

憤怒っ!

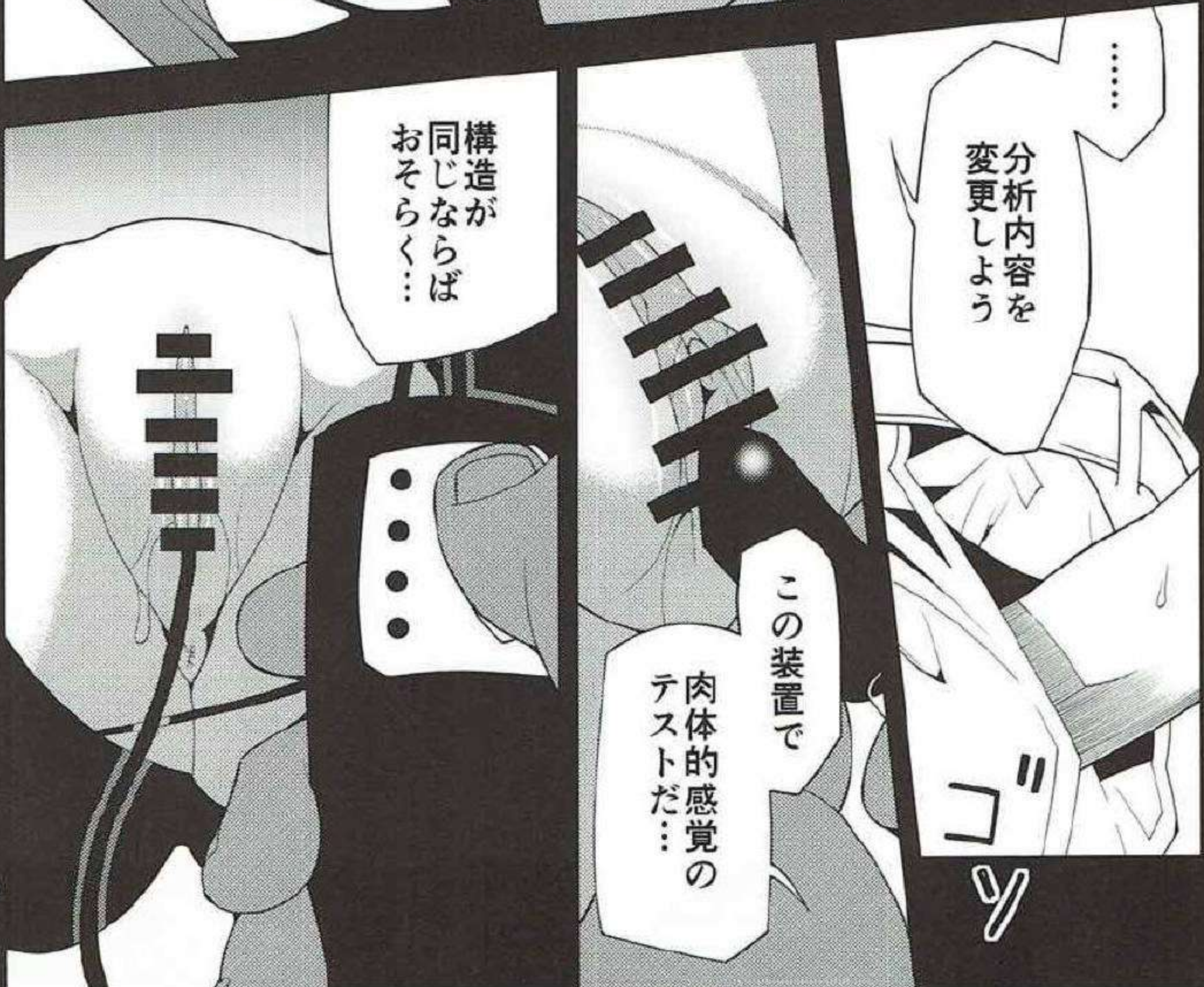


驚いた…

被検体に生殖器官
らしきものを
確認

ヒト
女性器と
酷似している

これ程まで
身体構造が同じとは

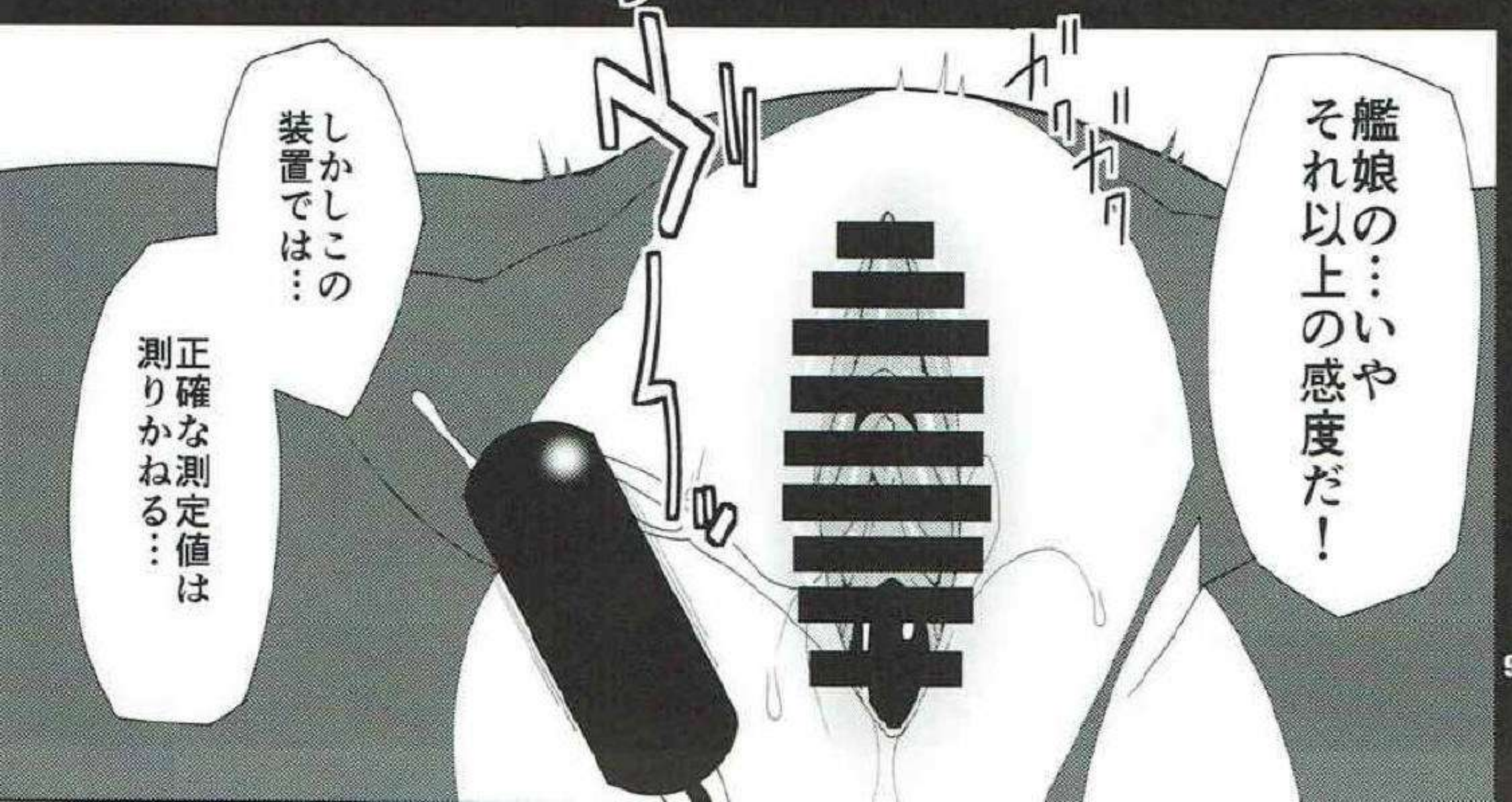


分析内容を
変更しよう

この装置で

肉体的感覚の
テストだ…

構造が
同じならば
おそらく…





やはり
ここは！

ぶくっ

直接舌で感度を
測らなければ！

おっ
やほり



ヲ…!?
何ヲシテイル…!

ヤメロ…!!

やほり



ぶはっ

何とも酸っぱい！
何とも濃蜜！

やほり



ん

肉壁が舌に
絡みついてくる！

やほり



おま

は

ほう…

ほほっ
見たまえ

この蕩けた顔を
なかなか可愛いでは
ないか

ボリッ
〜

そろそろ
マスクを取っても
いいじやろう



知的好奇心を煽る奴め…
今度はこの剛直で
肉体を重ね、調査も重ね！
より深く調査だ

嗚呼
研究者としての
悦びよ…!!



ヲ…ッ!?

人類と深海棲艦
との初肉体的接触

突いて突いて突きまくって
真相を突き止めてみせる！

くさっ

探 索 開 始
活 け 締 め る っ !!

素早く一気に…

ふうう…!?

ちゅ

ちゅ

この感触…っ
膾^{ちっひだ}が吸盤のように
吸いついてくる…っ!!

他の艦娘とは
これまた違った…
辛抱堪らん…

ちゅっ
ちゅちゅ

ヲッ

のだが
し

これは
あくまで調査

んんん！実に
柔軟生腔ホール…
探索のし甲斐がある

ヲヲッ

所長も是非
協力をば

…クッ
キタナイ
モノヲ…

ズルッ

うむ

そういうことなら
惜しまんよ

じゃが
儂としては…

こっちの孔に
興味が湧くのう…

ソ、ソコハ…
ダメダ…!!

ぢゅ
ち…

やはりか
きつい

拒否反応か
ますます
怪しいのう…

ヤメロ…

ヤメロ…!!

外部からの
侵入を拒む構造なの
か
ますます興味深い

ふん、研究者冥利に
尽きるのう…

こうやって
壁をこじ開けられる
からのう!!

キレ

じい
いやあ…

いぎららららら

ギョツと締まった
この感じ…
堪らん…っ

ガ
メ
メ…
ガ
メ
メ

では
私も失
礼…

ガ

ガ
ガ
ガ

どうじゃどうじゃ？
人間の女ならば
最高の快楽じゃぞ？

ガ
ガ
ガ

話ス！全テヲ話ス！
私ガ持ツ
機密情報全テヲ
ソチラ側ニ
譲渡スル！

コレハ捕虜ニ
対スル侮辱ダ……！

齡は取りたく
ないもんじゃのう……

廁が近うて
調査に専念出来んわい

ここで
済まされ
ては？

おっ
そうじゃ
のう！

!?

ふい〜
生体標本の中に
用を足せるなんて
思わなんだ〜



私ももう限界であります

なかなかの
具合じゃったぞ

しっ
よほっ

射精すぞ!!

肉壺で
ザーメン
搾り取れえ!!

もう艦娘のマ○コ
には戻れんわい

貴重な生体標本よ
これからも研究に
貢献してもらおうぞ

数ヶ月後

おや……

提督殿！

ここで
お会い出来るとは…

ははは…
いや

先生に直接
礼を言いに
来たくてね

対深海棲艦兵器に
弱点の発見…

先生の研究の
成果だ
感謝しているよ

何と…

でしたら折り入って
お願いがございますが
よろしいでしょうか

何か？

更なる研究のために
より多くの素材が
必要です提督殿

なるほど…

わかった
すぐに手配しよう

ほっほっ

深海棲艦は
神祕の生命体です
我々の想像を
はるかに超えた
存在でしょう

そうじゃ

言い忘れておりました

あや？



数ヶ月後に重大な報告が
ございます
しばしお待ちを...

■奥付

※無断複製・転載、18歳未満の購入閲覧等禁止※

■『HYBRID』

■発行日:2014/8/15

■発行者:松足 嘉文

■連絡先:matsu.kabun@gmail.com

■印刷所:株式会社 栄光

**SUZUNA JCT PRESENTS
2014 SUMMER**

